

今号の作業

オイルタンクを取り付ける



今号では、66号で組み立てたメインフレームの右側に「オイルタンク」を取り付ける。オイルタンクキャップには「オイルゲージ」も備わっており、実車へのこだわりを感じ取れるはずだ。また、60号で提供した「オイルタンク用ステッカー」も貼り付ける。

今号のパーツ



- ①オイルタンクカバー×1
- ②オイルタンクA×1
- ③オイルタンクB×1
- ④オイルタンクキャップ×1
- ⑤右サイドエンブレム×1
- ⑥ビス(Eタイプ)×2
(※1本は予備)

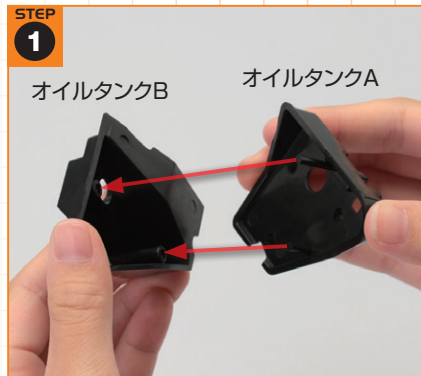
※モデルの設計上、パーツの形状が実車とは異なる場合があります。
※「組み立てガイド」で紹介しているパーツは実際に付属するパーツと一部仕様異なる場合があります。

使用する道具

- ・+(プラス)ドライバー(1番)
- ・ピンセット

用意するもの

- ・メインフレーム(66号で組み立てたもの)
- ・オイルタンク用ステッカー(60号で提供したもの)



②オイルタンクAと③オイルタンクBを写真のように持ち、オイルタンクAの裏側にある取り付けピンを、オイルタンクB裏側のポストに設けられた取り付け穴に差し込む。



オイルタンクAとBをしっかりとめ合わせ、真っすぐに押し込んで固定する。



①オイルタンクカバーの裏側に、②で組み立てたオイルタンクを写真のようにセットする。



オイルタンクを真っすぐに押し込み、オイルタンクカバーにはめ込む。



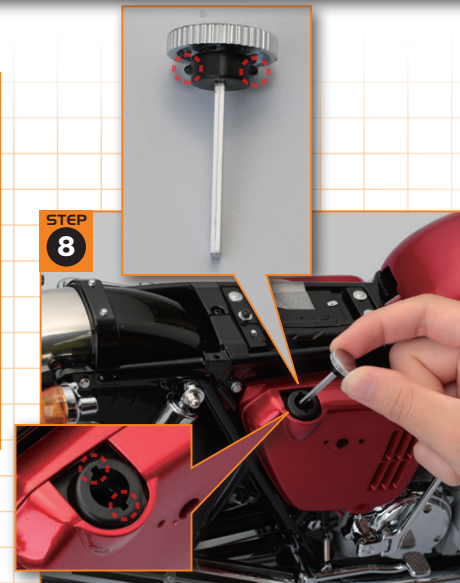
はめ込んだオイルタンクが抜け落ちないように注意しながら、オイルタンクカバーをメインフレーム右側の取り付け部にセットする。



オイルタンクカバーをしっかりと保持し、写真で示したビス穴へ⑥ビス(Eタイプ)をセットする。



1番の+(プラス)ドライバーを使い、Eタイプのビスをねじ込んでオイルタンクカバーをメインフレームに固定する。



④オイルタンクキャップを用意し、キャップ下の突起部と、オイルタンク給油口の窪みを合わせて差し込み、左右のどちらかに90度回して取り付ける。



⑤右サイドエンブレムを用意し、裏面に設けられた取り付けピンをオイルタンクカバーの取り付け穴にセットし、真っすぐに押し込んではめ込む(66号のSTEP④を参考にしてもいい)。



60号で提供したオイルタンク用ステッカーを台紙から剥がし、ピンセットを使って写真の位置にセットする。



オイルタンクカバーに対してステッカーが曲がらないよう注意しながら貼り、指先で押さえてしっかりと貼り付ける。

今号の完成



これで今回の作業は完了だ。メインフレームの左右にバッテリーカバー&オイルタンクカバーが取り付けられ、モデルの象徴ともいえるウイングマークのエンブレムも取り付けられた。組み立てたメインフレームは、次の作業に備えて大切に保管しよう。